



群馬県太田市

Q 探す



2023.1.25



OTA KNIT



MOUNTAIN DEER

# 「ずっと触れていたい」

## 保温性抜群のニット

ニットの産地が手掛ける纖維の細かい高級ウール糸を使用して実現

### 地域ブランドの確立 Regional brand Established

- ①太田市のニット職人が持つ高い技術を多くの方々に知って欲しい
- ②その高い技術で生産されたニット製品を多くの方に使って欲しい
- ③太田市のニット産業を再び盛り上げて、地域の活性化につなげたい

当プロジェクトで太田市産のニットの良さを知ってもらう機会になればと思っています。

## TOUCH

## WARMTH

## HISTORY

纖維の細かい高級ウール糸を使用

チクチクせずに

ずっと触れていたい肌触り



WOOL 100%

袋ジャガード編みで

2重構造になっているので保温性抜群！

暖かく冬のあいだは手放したくない



JACQUARD

ニットの産地として70年以上の

歴史のある群馬県太田市で製造

職人により丁寧に作り込まれています



OTA KNIT

今回使用した CAPRI は、メリノウールの中でも特に細い羊毛ウルトラファインウール。しなやかな肌触り、気品のある光沢、ソフトで弾力性があり強さを兼ね備えた素晴らしい特徴を有します。冬に発生しやすい静電気を起こりにくくし、ホコリやゴミもつきにくいという特徴があります。

袋ジャガード編みで 2 重構造になっているので保温性抜群！袋状に編む為、編まれた部分が 2 重構造の作りとなります。2 重となっているので、冷たい風を防ぎ、袋状の間に暖かい空気が溜まるのでとても暖かく、保湿性を兼ね備えています。裏と表で色の違いも楽しめます。

太田市のニット産業の象徴「OTA KNIT」は、ただ単に製品だけのブランドではなく、産業として「OTA KNIT」が知れ渡ることで太田市のニット工場での生産数が増えることなど、地域全体として恩恵を受けるような、そんな地域ブランドの確立を目指しています。



リターン



### MOUNTAIN DEER SUPER FINE WOOL DOUBLE LAYER BLANKET

ブランケット

size : 170×60cm color : orange/green

全面に柄を施し、存在感は抜群。大きなサイズなのでひざ掛け、ショール、ベッドカバーなど利用方法も多様です。



### MOUNTAIN DEER SUPER FINE WOOL DOUBLE LAYER MUFFLE

マフラー

size : 135×20cm color : orange/green

ちょっと小ぶりのマフラーは外出時だけでなく室内でも巻いていても気にならないほど。むしろ触れてみたいほどの肌触り。



- OTA KNIT について -

職人により丁寧に作りこまれ生産する  
MADE IN OTA JAPAN のニット製品です。

太田市のニット産業は戦後、中島飛行機の技術者が糸をつむぐ「手紡機」を製造したことが始まりと言われています。かつてはニットの産地として 200 社近くあったニット工場が海外生産や後継者不足により現在は 10 社を切っております。

「OTA KNIT」は太田市のニット産業をもう一度、盛り上げようと市内の工場やブランドが力を合わせて取組む地域ブランドです。



太田市はかつてニットの町でした。戦後、太田市の産業の中心であった中島飛行機は解体され、技術者がたくさん市内に集まっていました。その技術者が太田市で手紡機を使ったことと、桐生市などの織維産業地帯が周囲にあったことが幸いし、太田市でのニットづくりが始まったと言われています。女性用のセーターやカーディガン得意とし、東京近郊という地の利を生かしながら時流に乗ることで、太田市におけるニット製造業は瞬く間に広がっていきました。

業界のシフトとニット産業の衰退。1952 年には太田ニット工業組合（旧太田メリヤス工業協働組合）の加盟数は 141 社に急増、68 年には地域のランドマーク・太田メリヤス会館が完成、80 年代には最高出荷高を記録します。右肩上がりに成長してきた太田市のニット産業、しかしその背後には大きな変化の波が忍び寄っていました。海外生産へのシフトです。バブルがはじけ、90 年代になるとアパレル業界は安い労働力を求めて商品の海外生産へシフトを進めることになります。その結果、かつて 90% 以上を占めた国内シェアは数 % に落ち込み、受注数は激減、太田市のニット産業は衰退の一途をたどることになります。

OTA KNIT (おおたニット) の誕生。こうして一時代を築いた太田市の「ニット産業」は姿を変えざるを得ませんでした。現在組合員は 10 社を切る状況ですが、それでもニットづくりにかける想いは脈々と息づいています。そしてその想いを消さない、後世につなぐその役割として生まれたのが「OTA KNIT(おおたニット)」です。太田のニットを市内外に知らせることはもちろん、より良いものづくりを通して太田のニット製造業を元気にする、その為の具体的なアクションとして誕生しました。

私たちが太田市のニット産業を盛り上げています。

アイ・プランニング株式会社、旭ニット工業株式会社、株式会社イノウエ、内山メリヤス株式会社、株式会社テラウチ、有限会社トネニット、株式会社ニットイシカワ、株式会社マウンテンディアー

